

高小だより

令和5年3月号

最後まで みんな笑顔の 高屋っ子

日中の日差しに、少しずつ春の足音を感じる季節となりました。いよいよ3月になり、1年間の総まとめの月となりました。子どもたちは今学年の学びのまとめと振り返りを行い、それぞれの成長を自覚し、次のステップへ向けての準備をしています。特に、6年生は小学校生活でお世話になった方々への感謝と、中学校生活への希望を胸に、一日一日を大切に過ごしています。

引き続き、「感染症予防」と「日常生活の回復」の模索をしながらの教育活動となりますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【「長縄集会」 2月17日（金）】



全校が縦割り班10チームに分かれて、「長縄集会」を行いました。運動委員会が企画・運営をし、縦割り班ごとに3分間に跳べた何回を記録していきました。本番までに、業間休みなどを使って、チームで練習を行い、どんどん記録を伸ばしていきました。当日は、それぞれの班が目標回数を設定して、チャレンジしました。上級生が優しく下級生に指導したり、みんなで声を掛け合ったりして跳びました。当日、どの班もチームワークよく跳び、たくさんの笑顔が運動場にあふれました。

【「タイムスリップ高屋」 2月10日（火）】



3年生が「昔の暮らし」の学習で、ゲストティーチャーに高村公民館長さんを迎えて昔の高屋の町について学習をしました。木造の高屋小学校、池田講堂、昔の商店街の町並み、映画館、昔の中学校等、たくさんの写真を交えてお話しをしていただき、児童は熱心に話を聞いたり、質問をしたりしました。

【「本年度最後の参観日」 2月22日（水）】



本年度最後の授業参観（国語、道徳、生活、学級活動、みむろ（総合的な学習の時間）等）がありました。どの学年も、集中して学ぶ姿を家族の方に見てもらうことができました。特に、この日のために準備や練習をしてきた学年は、大勢の方々注目の中、堂々と発表することができ、大きな拍手をいただきました。皆様、ありがとうございました。